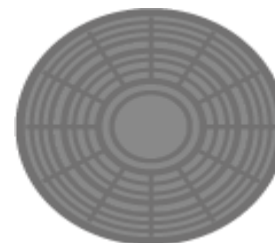
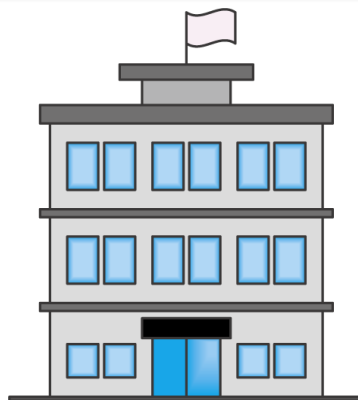


議案第2号

上下水道部事務所の移転について



令和4年2月14日（月）

上下水道部 5課 103人
内訳 二見総合支所 83人
中須水道管理センター(中須水源地) 20人

【二見総合支所】



【中須水道管理センター】



(1) 施設の老朽化

表：庁舎の状況

項目	二見総合支所	中須水源地
敷地面積	3,150㎡	14,550㎡
建築時期	昭和41年	昭和53年
構造/階数	RC造／3階建	RC造/2階建
延床面積	2,106㎡	1,053㎡
事務所面積	476㎡	532㎡

伊勢市施設類型別計画(抜粋)

②集会所・ホール部会【総合支所周辺分会】

分会構成課

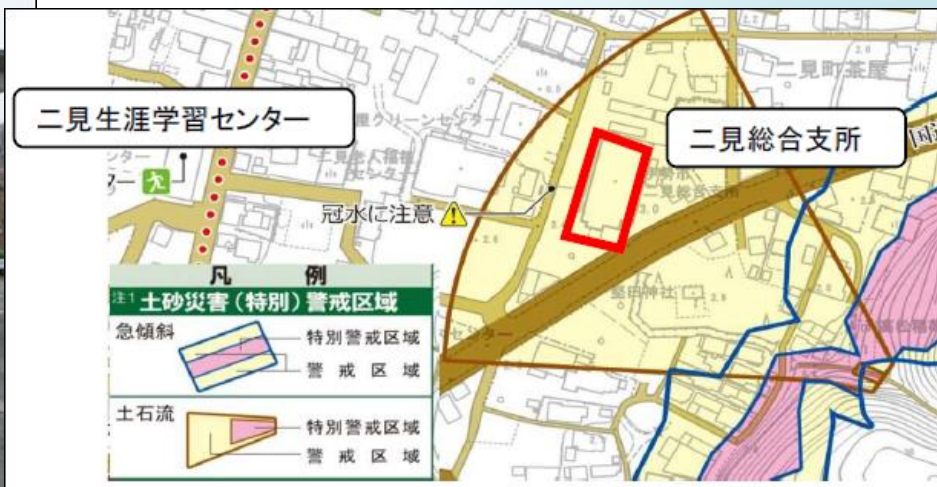
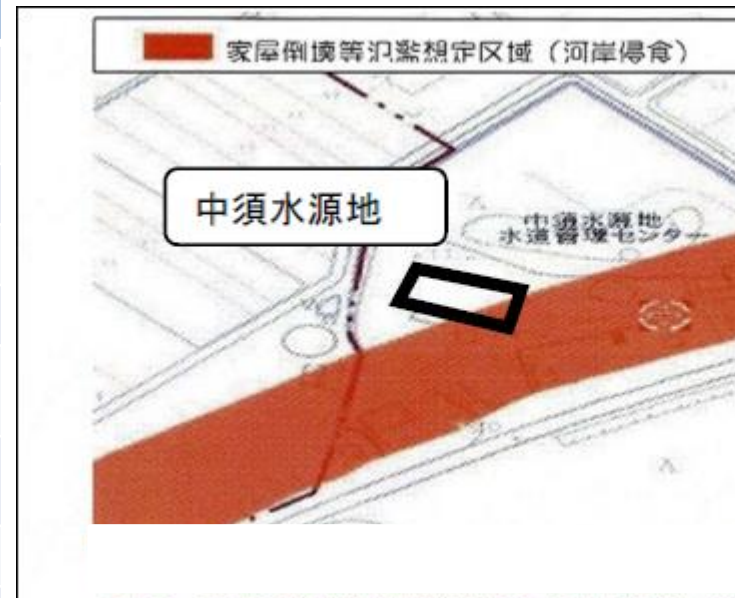
福祉総務課、社会教育課、二見総合支所生活福祉課、小俣総合支所生活福祉課、御苗総合支所生活福祉課、教育総務課

施設名	検討経過（課題等の調整）	今後の方向性
二見公民館	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率が低く、施設の老朽化が進んでいる。 二見生涯学習センターに統合して一本化したい。二見生涯学習センターへの機能移転時期は、二見体育館の機能移転時期と合わせたい。 	二見生涯学習センターに機能を移転し、建物は除却
二見生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> 1階ホールは稼働率が高いため、建物を除却して機能を別施設に複合化する場合は、同程度のホール機能のある施設が必要。 	二見公民館から機能を受入 二見総合支所の老朽化に伴い新設される複合施設に機能移転し、建物は除却
二見老人福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 目的外利用の放課後児童クラブが入っている。小学校が移転した場合に、そちらに移るかどうかは不明。 避難所に指定されている。 二見まちづくりの会が事務所として使用している。 	二見総合支所の老朽化に伴い新設される複合施設に機能移転し、建物は除却
二見総合支所	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化に伴い建替える際は、二見公民館から機能を受け入れた二見生涯学習センター、二見老人福祉センターとの複合施設とする。 将来、複合化する場合、上下水道部の入居は考えない方向とする。 複合後の行政組織のあり方については、今後検討することとする。 	老朽化後は、新設される複合施設に機能移転し、建物は除却 その際、上下水道部の機能は置かない。

(2) 災害対応

表：既存事務所の災害リスク

項目		二見総合支所	中須水源地
津波 (堤防なし)	浸水深	3.66m	—
	到達時間	33分	—
津波 (堤防あり)	浸水深	2.07m	—
	到達時間	101分	—
土砂災害		土砂災害警戒区域 (土石流)	—
洪水	浸水深	浸水なし	1.12m 河岸浸食区域
	浸水継続時間	—	183分
高潮	浸水深	0.88m	—



(2) 災害対応

熊本地震

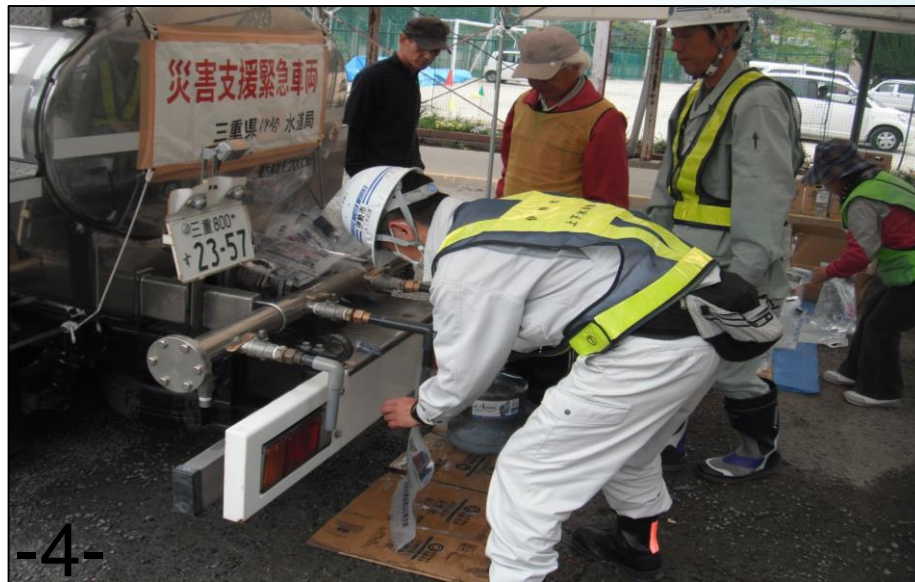


応急給水対策本部（熊本市上下水道局）の様子

各地から応急給水に駆けつけた給水車等



修繕されないまま放置されている水道管からの漏水



給水活動の様子

(3) 事務所の分散



二見総合支所



14km

往復50分(車)



中須水道管理センター

施設の老朽化

施設の老朽化により令和10年度までに移転

災害対応

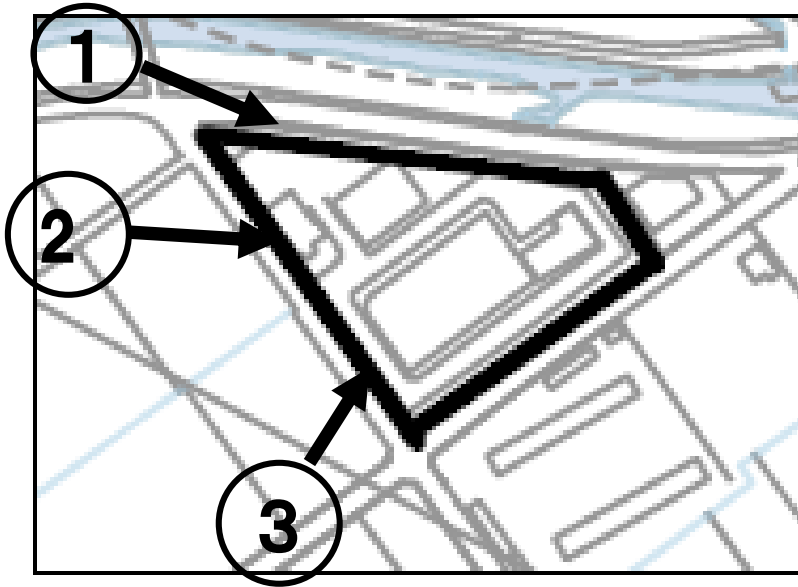
災害発生後直ちに行わなければならない、
応急給水・復旧、受援業務が行えるよう
ライフラインの復旧拠点となる事務所の整備

小俣浄化センター跡地



地番	伊勢市小俣町相合161番の一部、161番1、166番		
敷地面積	約6,741㎡		
アクセス	幹線道路	国道23号から2.1km	
	鉄道	近鉄明野駅から徒歩14分(1.1km)	
	バス	三交バス「下小俣」バス停から徒歩14分(1.1km) おかげバス「庚申前」バス停から徒歩10分(0.8km)	
既存建物	あり(事務所棟:汚泥処理棟、水処理棟、倉庫)		
災害リスク	津波(堤防なし)	浸水深	浸水なし
		到達時間	—
	津波(堤防あり)	浸水深	浸水なし
		到達時間	—
	土砂災害	なし	
	洪水	浸水深	相合川 0.3m(一部河岸浸食)
浸水時間		—	
想定震度	南海トラフ過去最大		震度 6 強
	南海トラフ理論値最大		震度 7

小俣浄化センター跡地



強靱

- ・最新の耐震基準に対応した庁舎
- ・災害時に応急復旧活動等が迅速
- ・継続的に行える庁舎
- ・応急給水拠点機能を有した庁舎



【72時間電力供給可能自家発電機】
出典：海南市HP



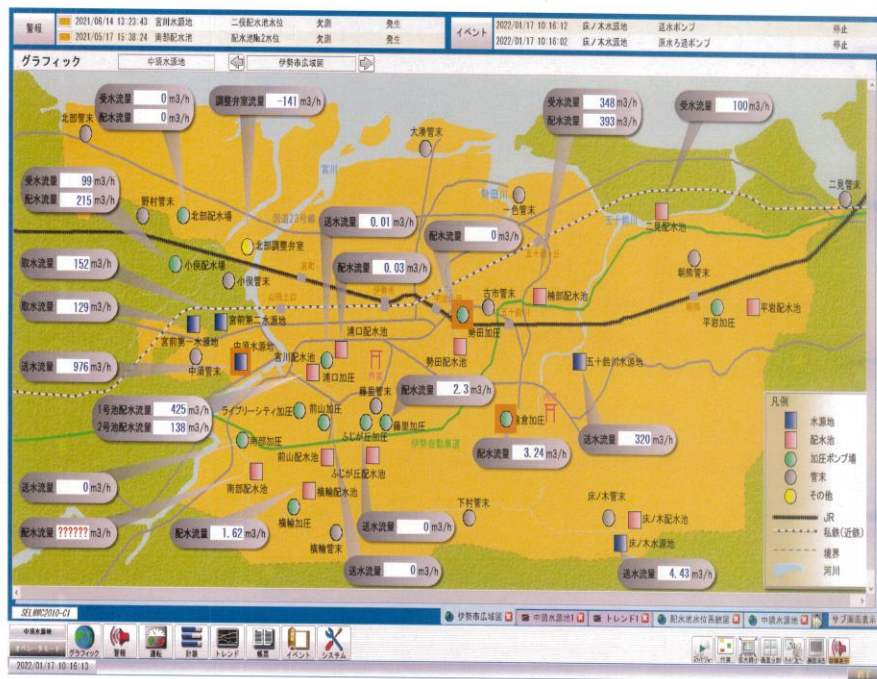
【地上式耐震性貯水槽】
出典：宇和島市HP



【マンホールトイレ】
出典：甲府市HP

安全

- ・ 運転監視機能を集約、強化した庁舎
- ・ 市民の利便性、ユニバーサルデザインに配慮した庁舎
- ・ 平常時に円滑に事務が行える庁舎



出典：ローカウンター窓口
新座市HP 新庁舎リーフレット

持続

- ・ 環境負荷を低減し、省エネルギー・地球温暖化防止に配慮した庁舎
- ・ ライフサイクルコストの縮減が図れる庁舎

省エネルギー

外壁等断熱性能の向上

高効率照明や環境配慮型空調設備の導入

ライフサイクルコストの低減

設備等の更新が容易で将来負担の軽減や維持管理コストを最小限に抑える。

イニシャルコストの削減

建設費低減のため、外観はシンプルでコンパクトな形とする。

事務所

総務省及び国土交通省の算出基準により算定した面積に災害対応等に必要となるスペースを勘案の上決定

倉庫・車庫

現有の資機材・備蓄物資等について必要な床面積を把握し決定



【災害対策本部兼用会議室】

出典：北本市HP



7 概算事業費及び財源

項目	金額	内 訳		財 源
		水道	下水道	
事務所	692	346	346	企業債 (下水道事業は交付税措置有)
資材倉庫・車庫等	220	110	110	
水源管理システム等移設	25	20	5	
耐震性貯水槽	70	70	—	
小俣浄化センター解体	405	—	405	
その他(備品等)	18	9	9	
合計	1,430	555	875	

内 容	R4	R5	R6	R7
アスベスト等含有調査委託	→			
解体工事設計業務委託	→			
解体工事		→		
地質調査業務委託		→		
実施設計		→		
新築工事			→	
新事務所業務開始				→